

(様式3)

事業所名 グループホームフォーレスト

目標達成計画

作成日: 令和 5 年 1 月 10 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	31	○看護職との協働 利用者調査(家族アンケート)の中でも、健康面や医療面、安全面についてやや不安がありそうな状況が伺えた。月1回、家族へ写真付きの状況表を送付しているが、健康面に関する情報を伝えきれていないように感じた。	月1回の状況表に看護職からのコメントも記入する。介護職視点での「生活」の場面と、看護職視点での「健康」の場面、それぞれのコメントを記入し、本人の様子がより伝わるようにする。	書式の内容を変更し、介護職・看護職がそれぞれ記入できるようなものにする。	6 ヶ月
2	49	○日常的な外出支援 感染症対策のため、外出活動を自粛している。室内のみでは、入居者も季節の変化や暑さ寒さも感じられなくなる。	感染症対策を十分配慮したうえで、外出支援を実施する。	どこかに出掛けるだけでなく、グループホーム敷地内での畑作業や花壇の花植え等、戸外へ出られる機会をつくる。	6 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。
複数のユニットを有する事業所において、事業所全体でユニットごとの目標の総括を行う場合は、本様式を1つ作成してください。